

平成 26 年 1 2 月 2 日

安全対策連絡協議会会員各位

在ミラノ日本国総領事館・警備

北イタリア治安情勢通報（2014年・第13号） ミラノ中央駅の治安状況

最近、当館ホームページに「総領事館からのお願い」を掲載したことより、皆様から電話や電子メール等で、身近な治安情報を提供いただくことが増えてきました。今後とも皆様のために安全対策情報を提供していきたいと思っておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

今回は日系企業の方からミラノ中央駅の治安状況について情報提供をいただきました。

最近のミラノ中央駅は、近年になくジプシーが多く治安が悪いように感じます。特に邦人旅行者及び出張者を狙ったスリや置き引きの犯罪が依然として多く発生しているのが現状です。

被害状況及び防犯対策

ミラノ中央駅を利用される場合は、下記の被害状況及び防犯対策を参考にして、犯罪被害に遭うことのないよう注意してください。

1. スリの状況

スリは、あなたを狙っています。

【事例1】

ジプシー系女性グループによる犯行

赤ちゃんやぬいぐるみを抱えた女性が2～3人の集団で、列車から降りてきた日本人を狙い、後を付けます。「低速の歩く歩道」において、前後に挟んでバッグから財布を盗みます。盗んだ財布は仲間に渡しその場から逃走します。また、財布から現金だけ抜いて元に戻すケースもあります。

【事例2】

混雑している地下鉄に乗る時、発車直前に2～3人の男性、女性、又は男女混合のグループが押しながら乗車してきます。一駅区間でスリを行いドアが開くと同時に逃走します。

目撃者によると、盗んだ財布は仲間に渡したり、現金を抜いて駅のゴミ箱に捨てているようです。

【事例3】

ミラノ中央駅のエスカレーターにおいて、後ろに張り付いて第三者から見えない角度からバック内に手を差し込み貴重品を抜き取ったり、突然エスカレーターを緊急停止させた間に身体を押しつけスリを行うケースが発生しています。

2. 防犯対策

- バッグ等は胸にしっかり抱えたり、たすき掛けにするなど、手から離さないよう持ち方を工夫しましょう。
- リュックサックなど背中に荷物があると、スリ被害に気づかないことがありますので、前に抱えたり、バックはファスナー等の部分を手で押さえておく等、貴重品から目を手を離さないといった注意を払ってください。
- 貴重品を持ち歩く場合には、一箇所にまとめず、小分けにして身につけるなどの注意が必要です。
- ポケットからはみ出している財布や背広の外側ポケット等に貴重品は入れないようにしましょう。
- 身体を押しつけてくる人や、苦情を言って来たり、気軽に声を掛けて馴れ馴れしく近づいてくる人がいたら特に気を付け、場所を移動しましょう。

本通報に関する問い合わせ先

総領事館代表電話：02-6241141 rojikan@ml.mofa.go.jp（警備班）